

(オプトアウト用)

当院をご利用いただく患者の皆様へ

当院薬剤部では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

| | |
|---------------------------------|--|
| 研究課題名 | 京都府基幹病院におけるフォローアップシート活用の現状と有用性における多機関共同研究 |
| 研究責任者 | 京都第一赤十字病院 薬剤部 板倉祥嗣 薬剤部 土谷有美 |
| 本研究の目的 | 本研究は、多機関のフォローアップシート(以下 FUS)報告を解析することで FUS を活用した保険薬局との連携が外来抗がん薬治療において有用かどうかを調査することを目的としています。 研究期間 (倫理審査委員会承認日～2026年3月31日) |
| 調査データ 該当期間 | 2024年7月1日から2024年7月15日までの情報を調査対象とします。 (※研究全体の実施予定期間ではなく、研究として収集する調査データの期間です) |
| 研究の方法 (使用する試料等) | ●対象となる方 2024年7月1日から2024年7月15日に調査対象機関に FUS 報告を受けた 18 歳以上の患者 FUS 報告を受けた 18 歳以上の患者例) ●利用する情報 患者背景：年齢、性別、診断名、レジメン名 生理学的検査値：身長、体重 副作用発現状況 (各種臨床検査値を含む) |
| 試料/情報の 他の研究機関への 提供および提供方法 | 多機関共同研究であり、上記の他の研究機関・研究責任者へ提供 収集した情報については所定のエクセルファイルに入力し、セキュリティ機能付き USB を用いて郵送あるいは持参する |
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。 |
| 本研究の資金源 (利益相反) | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 |
| お問い合わせ先 | TEL : 075-561-1121 (代表) 担当者：京都第一赤十字病院 薬剤部 板倉祥嗣 |
| 備考 | 研究事務局 京都府立医科大学附属病院 薬剤部・薬剤師 田渕 祐輔 住所 京都府京都市上京区梶井町465 TEL 075-251-5865 |

共同研究者、研究責任者

洛和会音羽病院 三浦誠（研究代表者）

京都桂病院 岩根裕紀

京都市立病院 楠川侑吾

京都市立病院 小野勝

京都大学医学部附属病院 吉田優子

京都大学医学部附属病院 寺田智祐

京都第二赤十字病院 加藤良隆

京都第二赤十字病院 友金幹視

京都府立医科大学附属病院 田淵祐輔

京都府立医科大学附属病院 小阪直史

京都薬科大学 臨床薬学教育センター 四方敬介

洛和会音羽病院 伴具也（情報管理責任者）

京都医療センター 塚原優太

京都中部総合医療センター 東碧

京都中部総合医療センター 長谷川晃司